

光害対策前(ガソリンスタンド)



光害対策後



岡山県の取組み

モデル屋外照明設備への助成
 投光器の追放に成功(17年9月)
 各種規制業務への拡大
 (大店法、環境影響評価等)
 県民に分かりやすいパンフ作成
 (H18)

国への要望・提言

分かりやすい全国的な普及啓発
 屋外照明設備の一層の省エネ化
 (トップランナー方式の採用など)
 地球温暖化防止対策の柱の一つに
 コンビニ・24時間店舗等の多店舗展開業者への
 対応(省エネ・光害)

美しい星空は国民の心を豊かに

2 地球温暖化対策について

「岡山県地球温暖化防止行動計画」
 (2002年3月)

岡山県の温室効果ガス削減目標
 1990年度(基準年度)

6.5%減

2010年度(目標年度)

岡山県内の温室効果ガス排出量

H15年(2003年) 6.8%増 (全国8.3%増)

(CO₂)

産業部門 3.0%増

シェア 80%(全国40%)

製造業のエネルギー消費量 全国5位

鉄鋼・石油・化学等の水島コンビナート

運輸部門 32.1%増

家庭系 23.8%増

業務系 80.9%増



1人あたりの排出量は全国の2.7倍

岡山県の主な対策

抑制対策

太陽光発電の率先導入・民間支援
バイオエタノールのE3社会実験
家畜ふん尿利用のバイオガス発電
バイオマスプラスチックの開発
ペレットストーブの導入支援(H18)



県立図書館

岡山県の主な対策

普及啓発

クールビズ・ウォームビズ
アースキーパーメンバースhip



アースキーパーメンバースhip
「親子学習会」

駐車中のアイドリングストップ
(環境への負荷の低減に関する条例で、過料5万円)
低公害車の普及促進
環境にやさしい自動車の使い方を実践する事業所の
指定「岡山エコ・ドライブ2010」
エコパートナーシップおかやま
地球温暖化防止活動推進センター、推進員



天然ガス自動車及び
エコステーション(岡山市)

その他県の率先行動など

グリーンオフィス推進プログラム
(CO2削減、グリーン購入、公共事業の環境への配慮など)
ISO14001
公共工事への入札参加資格の格付け
(ISO14001、エコアクション21、障害者雇用、男女共同参画)
省エネビジョン策定(H18)

国への要望・提言

国民に分かりやすい施策の説明
・クールビズ、ウォームビズのみ目立つ
・増え続ける温室効果ガスに、6%削減できるのか
懐疑的
・目標達成までの道筋が見えない

国への要望・提言

国は県にどのような役割を求めているのか
・県別温室効果ガス排出量の算定に苦慮
(石油等消費構造統計の廃止)
・県の削減目標達成のため、対策の説明に苦慮
(産業部門は国の施策頼みとなるが、県との連携が
ほとんどない)
・地域における普及啓発
(温暖化問題は大きすぎて、多くの国民は思考停止。
きめ細かな普及啓発が必要だが、県は財源不足)

国への要望・提言

- 温室効果ガスの算定・報告・公表制度
- 改正省エネ法・温対法に期待。
- 県に情報提供を。県が情報の開示を国に求めることは奇妙。
- 事業者は排出量(事業所別)を自ら公表するよう義務付けるべきだ(ホームページは必須)。
- 省エネ法の不十分な対策のため、各県が算定・報告条例を制定せざるを得ない状況。

国への要望・提言

- 縦割り行政の排除
- 環境省の「省エネ家電の普及啓発事業」では、中小家電小売店のみ対象。
- 岡山県で18年度に「省エネラベル」の普及を予定しているが、県下全域の取組が困難。

3 特定財源による環境施策について

おかやま森づくり県民税
(H16年4月～)

産業廃棄物処理税
(H15年4月～)

おかやま森づくり県民税

県内の森林

- 484,500ha、県土の7割、
- 民有林9.2% (全国6.9%)
- 風倒木被害(H16台風23号)
実被害面積5,483ha、被害額65億円



風倒木

おかやま森づくり県民税

税の概要

- 森林保全を目的とした独自の環境税制
- 「大切な機能をもつ森林を県民共有の財産として、よりよい姿で次世代に引き継ぐ」
- 県民税均等割に上乘せ
個人500円、法人均等割額の5%
・27.3百万円(H16)



県立森林公園

おかやま森づくり県民税

税の用途

- 森林の公的機能を高める森づくり
- 間伐材を市場に搬送する経費補助
- 水源にある巨木の森づくり



間伐材の搬送

担い手の育成確保と木材利用促進

- ・ニューフォレスターの育成
- ・間伐材を利用した河川の根固め工
- 森林・林業の情報提供と森づくり活動の推進
- ・緑の大会
- ・森づくりボランティア育成



間伐材利用の
河川の根固め工

産業廃棄物処理税

税の概要

- ・廃棄物抑制、リサイクルの促進、最終処分量の減量化が目的
- ・最終処分場への搬入に課税
1000円/トン
- ・893百万円(H16)、一部は基金積立し、保健所政令市へも交付



水島産業廃棄物処分場
(倉敷市)

産業廃棄物処理税

用途

意識の改革

- ・環境学習エコツアー、木質ペレットストーブ普及



環境学習エコツアー

産業廃棄物処理税

産業活動の支援

- ・エコ製品認定、バイオマスプラスチック、バイオエタノール
利用促進

基盤整備

- ・PCB廃棄物処理促進
- ・公共関与臨海部新処分場建設促進



国への要望・提言

環境税について

県議会

- ・環境税創設による森づくりの推進を陳情(H16年6月)

県知事

- ・環境税には中立の立場
- ・仮に環境税が成立しても、「森づくり県民税」の廃止は考えていない。
(課税客体や目的が異なる。一部が吸収源対策に回されても、森林対策の財源は不足する。)

国への要望・提言

岡山県の2税についても、次の点が厳しく問われている。

目的と用途の関連性

税の目的と用途の間に緊密な関連

施策の有効性

税による施策の有効性

用途の情報公開

ご静聴ありがとうございました。

第3次環境基本計画地方ヒアリング資料

内容

- 1) クラレの概要と地球環境活動
- 2) クラレの廃棄物リサイクルシステム
- 3) 廃棄物リサイクル事業の課題
- 4) リサイクル資源に対する環境行政の課題

2006.03.06
 (株)クラレ 倉敷事業所
 西口 克彦

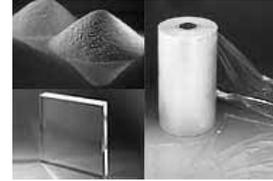
(株)クラレの概要

創業 1926年6月
資本金 890億円 (2005年3月)
従業員 6,919人 (2005年3月)
売上高 3,549億円 (2004年度)
代表取締役 和久井 順明

繊維事業



化成系・樹脂事業



機能材料・メディカル事業 他



クラレの環境活動

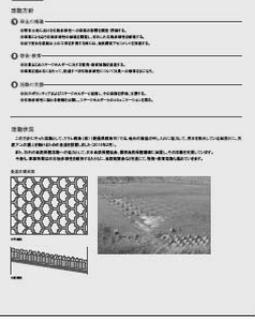
1 地球温暖化防止への取り組み



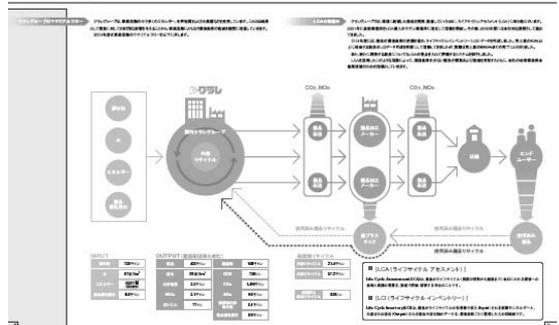
2 輸送時の環境負荷低減



3 生物多様性の保全



事業活動と環境影響



環境・安全方針

環境・安全方針

環境・安全方針

環境中期計画

項目	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
CO2削減率	2.93%	2.64%	2.35%	2.06%	1.77%
NOx削減率	1.2%	1.1%	1.0%	0.9%	0.8%
削減目標達成率	10%	10%	10%	10%	10%

環境マネジメント

ISO14001:2015 環境マネジメントシステム規格に基づき、環境負荷低減の取り組みを推進しています。

環境方針：環境負荷の低減と、環境保全の推進を旨として、環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善を図ります。

環境目標：CO2排出量の削減、資源の有効利用、廃棄物の削減など、具体的な目標を設定し、達成に向けて取り組んでいます。

環境リスク評価：事業活動に伴う環境リスクを評価し、対策を講じています。

環境教育：従業員に対する環境教育を実施し、環境意識の向上を図っています。

環境監査：第三者機関による環境監査を受け、環境マネジメントシステムの有効性を確認しています。

化学物質管理

化学物質の適切な管理を行い、環境汚染の防止と労働者の健康被害の防止に取り組んでいます。

化学物質の登録・届出：GHS（化学品の分類、標識、包装）に基づき、化学物質の登録・届出を行っています。

SDS（安全データシート）の作成・配布：化学物質の危険性を示すSDSを作成し、従業員に配布しています。

労働者の教育・訓練：化学物質の取り扱いに関する教育・訓練を実施しています。

環境汚染の防止：化学物質の漏洩防止対策を実施しています。

労働者の健康被害の防止：化学物質の曝露防止対策を実施しています。

廃棄物ゼロエミッション

廃棄物の発生を抑制し、資源の有効利用を推進し、廃棄物ゼロエミッションを目指しています。

廃棄物の発生抑制：生産工程での廃棄物の発生を抑制する取り組みを行っています。

資源の有効利用：廃棄物を資源として活用する取り組みを行っています。

焼却炉によるエネルギー回収：廃棄物を焼却炉で処理し、エネルギーを回収しています。

環境負荷低減：廃棄物処理に伴う環境負荷を低減する取り組みを行っています。

SDG's（持続可能な開発目標）への貢献：SDG's 12（持続可能な消費と生産）への貢献を目指しています。

グリーン調達

環境に配慮した商品やサービスの調達を推進しています。

環境基準の策定：調達商品に対する環境基準を策定しています。

環境基準の審査：調達商品に対する環境基準の審査を実施しています。

環境基準の改善：環境基準を継続的に改善しています。

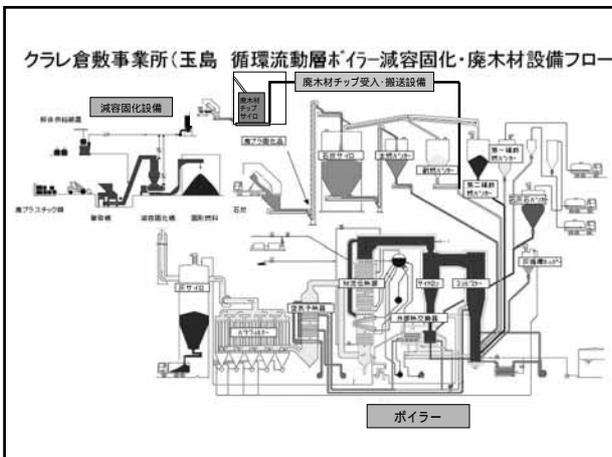
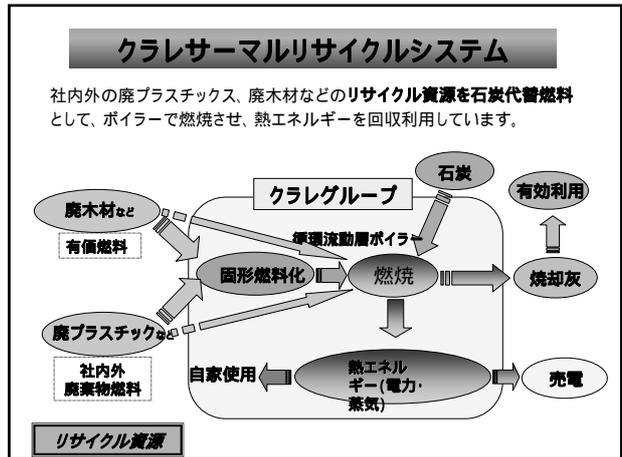
保安防災活動

労働者の安全と健康を確保し、防災活動に取り組んでいます。

安全衛生教育：労働者に対する安全衛生教育を実施しています。

防災訓練：防災訓練を実施し、防災意識の向上を図っています。

安全衛生管理：労働者の安全と健康を確保するための管理を実施しています。



バイオマス燃料化事業

(建築解体木屑チップ受入・払出設備増設)

- 岡山県資源循環推進事業承認
- 設備投資額 約2億円
- 温暖化ガス(CO2)削減 2.2万t/年
- 石炭代替量(使用減) 1.0万t/年

88本体外観

受入ホッパー・貯蔵サイロ外観

ボイラー投入搬送コンベヤー外観

廃木材チップ

